

平成 26 年 9 月 4 日

関係各位 殿

「傾斜機能材料および加工技術への応用に関する
ワークショップ in おおた」のご案内

日時：平成 26 年 10 月 2 日(木) 10:00-12:30 (9:30 受け付け開始)

場所：大田区産業プラザ (PiO) 特別会議室

主催：傾斜機能材料研究会

協賛：JAST(財団法人 航空宇宙技術振興財団)

《本ワークショップの開催目的》

大田区には約 4,000 もの工場があり、「モノづくりのまち」として知られています。「モノづくり」といっても、最終製品を造る工場ばかりではなく、主に金属を素材とした「切削」「研磨・研削」「板金プレス」「プラスチック射出成形」「金型」「メッキ」といった加工を専門に行っている工場がほとんどです。この「モノづくり」の技術をさらなる高みに押し上げるためにも、新たな発想が求められているのが現状です。

一方、傾斜機能材料は、スペースプレーンの開発をめざした宇宙開発プロジェクトの熱応力緩和を目的とした材料開発のために日本で生まれたコンセプトであります。このコンセプトは、単に宇宙開発で使われるだけでなく、さまざまな場面で私達の生活に役立てられています。本ワークショップでは、まず、この傾斜機能材料のコンセプトがどのようなものであるかを、また種々の分野でどのように使用されてきているか、さらには機械加工の分野で、硬度・耐熱性と欠損性と言う二律背反性の解決手段に有効に使用されている実態などを理解いただきます。次に、この傾斜機能材料のコンセプトを「素材からモノづくりを変える」をテーマに大企業から中小・零細企業まで、新しい発想のビジネス創出や優れた技術商品への応用・展開に利用していただくことが本ワークショップ開催の目的であります。

本年 5 月にコロナ社より、図解 傾斜機能材料の基礎と応用が刊行されました。本ワークショップでは、著者 2 名により、同本に沿って傾斜機能材料の基礎と応用をわかりやすく説明します。当日までにご入手されることをお勧めいたします。

プログラム

10:00-11:30 傾斜機能材料 (FGM) の概要と技術実用化

渡辺 義見 (名古屋工業大学 工博・教授

産学官連携センター副センター長)

11:30-12:30 放電プラズマ焼結 (SPS) 加工技術と FGM 製造・商品事例紹介

鴫田 正雄 ((株)エヌジェーエス 専務取締役 SPSセンター長 工博)

《傾斜機能材料および加工技術への応用に関するワークショップ in おおた》
参加申し込み書

平成 26 年 10 月 2 日(木)のワークショップに参加します

ふりがな

氏名

会社・機関名

〒住所

所属部署-

電話/FAX

E-mail

上記情報を下記事務局まで E-mail または FAX でお送りください。

国立大学法人名古屋工業大学

渡辺・佐藤研究室 白岩由香（事務補佐員）

Tel&fax : (052) 735-5155

e-mail : shiraiwa.yuka@nitech.ac.jp

参加申し込み先（別紙参加申込票あり）

- ・ 申込締切 平成 26 年 9 月 26 日(金)までにお寄せください。